

# この授業の流れ

- 授業の目的と目標・評価 (5分)
- ワーク「系統樹をつくる」 (40分)
- 振り返り・次回に向けて (5分)

# この授業の目的

次のことがわかる。

- 生物の共通性は、  
共通の祖先から生じたことを示している。
- 系統樹は、  
共通の祖先から  
多様な生物が生じた様子を示している。

# この授業の目標（課題）

★次のことを

クラスの全員ができるようにする。

(1) 生物の外形的な特徴に基づいて、  
系統樹を作ることができる。

(2) 生物の共通性から  
祖先種の特徴を  
説明することができる。

【参考】教科書p.10-11

# 今日のワーク

- ① 4種類の魚（A～D）の特徴について、  
表中に特徴あり○  
特徴なし×を記入しなさい。
- ② 下の例を参考にして、  
4種類の魚の系統樹を作りなさい。
- ③ 4種類の魚に共通する特徴と  
祖先種の特徴との関係を説明しなさい。

# 合意事項1

人には得意・不得意あります。

苦手な人は助けてもらえば良い。

得意な人は助けがあれば良い。

※教えた方は理解が深まります。得です。

全てが得意な人、全てが苦手な人はいない。

得手不得手のあるのが人間です。

クラスの全員を大事にする授業です。

積極的に「わからない!」「教えて!」の声を。

## 合意事項2

答えはあります。

見たい人は  
見たいときに見てください。

大事なことは、  
なぜ、そういう系統樹になるのか、  
どうすれば系統樹が描けるのか、  
を「本当にわかる」ことです。

# 事務連絡

- ・ ブログ掲載事項で大事なことは、教室にも掲示します。
- ・ オリエンテーションはこれで終了です。「生物世界の階層性」と「生物の系統性」について、第4回目の授業で確認します。成績に関与するテストではないです。いわゆる練習試合です。